

福井県脳外傷友の会
(福井県高次脳機能障害者と家族の会)

福笑井

ふくわらい

第 17 号

2017年4月23日発行

福井県脳外傷友の会

「福(笑)井」事務局

赤い羽根共同募金協力の御礼



会長 村下恵美子

今回の共同募金においては、まず最初に皆様に感謝申し上げたいと思います。ご協力頂きまして本当に有難うございました。

今年の1月から3月迄の期間限定で、私たちの活動の拠点である福笑井へ寄付をしてもらう募金活動に参加して、広く、たくさんの方々にチラシを配りお願いに歩きました。初めての試みであったのに、たくさんご支援ただけてびっくりしています。同時に協力下さった大勢の方の気持ちが涙がでるくらい嬉しかったです。

こんなにも多くの方が福笑井を応援して下さい、私たち一人一人にエールを送って下さることにどれだけ勇気づけられたでしょう。

いろんなメッセージも頂きました。

「わずかですがお役に立てれば幸いです」「私の周りにも同じような方がいらっしゃいます」「応援しています。少しでも楽しい時間が過ごせることを祈っています」「いつ自分達もいつもの生活が変わるか分かりません。今日より明日の笑顔が増えることを願います」「頑張ってくださいね」というような優しいお言葉をたくさんもらい、心の中を見せてもらったようで嬉しくてなりません。

又、この活動をするに当たってはたくさんの方々が動いて下さいました。役員の皆さんをはじめ、病院や支援センターの中島さんにもお骨折りいただいて、1000枚のチラシを配布することが出来ました。クリニックの受付カウンターにも募金箱を置かせてもらいました。

ポスターが貼ってあったのをご覧になりましたか？

この初めての経験を通して、たくさんの人とつながっているんだということや、お互いに助け合うことの大切さ、さらに、思いを一つにすれば成し遂げられるんだなということを感じました。

この赤い羽根共同募金の助成金でH28年度は太鼓の体験やイベントの講師費用などを賄っています。29年度も新しい経験をしていくことで、会員・家族がより強い絆でつながると思います。多くの方の参加をお待ちしています。

最後に皆様、本当にありがとうございました。



赤い羽根共同募金

赤い羽根使途選択募金にご協力ありがとうございました！

(敬称略)

カンライアパセンター	村上 玲子	山岸 知代	楠 房治	岩竹 弘明
吉田 茂輝	ザ・ソナチネ倶楽部	堀田 ひろこ	柴田 邦雄	山下 亜樹
藤田 けい子	山崎 千代美	山下 信夫	上道 澄子	小澤宏一郎
村下 将規	福島 稔	加藤 陽一	橋本 光子	
(株)村下建築	高松 俊裕	多田 久美子	林原 勇夫	
熊井 茂子	北岑 武夫	加藤 一宏	田中 芳雄	
広岡 みゆき	(株)大野屋不動産	加藤 美也子	筒井 紀子	
村下 司紗	五十嵐 公子	池田 由紀	(有)カオト-3-住器	
坪内建設(株)	吉峯 伸治	岩佐 昭夫	(株)野尻重機	
古川 忠男	済生会聖和園 看護課	岡本 悦子	山内 廣志	
坪内 翔二郎	久保 弘子	加藤 淑子	山 栄子	
澤井 正子	北川 知宏	島田 善一	梅田 義実	
佐々木 泰子	道下 博和	南部 庄栄	藤田 進	
山田 ふじ子	宮本文枝・広瀬敏美	山田 栄三	(有)インテリアランナーマルヒラ	
棟朝 京美	武蔵 富美子	山田 美恵子	村下 修一	
細井 篤雄	高畑 富雄	山口 幸雄	小林 美由紀	
東野 薫	宮川 淑美	天神デイル [®] 事業所	立壁 慶子	
野村 順子	水上 祐代	聖和園デイル [®] ビセンター	長谷川 敦俊	
森本 雅裕	安川 早苗	長谷川 美幸	浅川 敏彦	
田中 達邦	松井 滋明	若山 たか子	広瀬 妙子	
小川 寿人	福田 政史	岡部 ふみ代	(有)しんめい	
河口 正継	石倉 賢一	田中 登美	水元 としみ	
村下 恵美子	谷口 由紀子	岡崎 幸枝	内田 武志	
水林 志保子	湯浅 和幸	田中 典子	(有)マルダイ保険企画	
辻原 正樹	原田 治和	越田 実千代	南部 統美	
中谷 信子	マリアルハヤ-筒山清貴	林田商店	森本 ひとみ	
水口 育代	加藤 清	大南建設工業(株)	山口 静江	
済生会聖和園	石橋 恵美子	ワイフランニング [®]	西 豊次	
居宅介護支援事業所	三木 勝美	畑 ひさ江	福井総合クリニック	
小林 康孝	森藤 光恵	瀬川 和彦	西 嘉美	
瀧谷 武男	平井 清子	近藤 幸治	金井 好子	
愛宕 まつみ	横田 靖彦	鈴木 寛子	水沢利栄・高木裕美	
菱田 克彦	内田 麗子	福田 生枝	吉村 裕子	
橋本 とよ子	吉村 正男	千葉 美佐子	野坂 千江子	
佃 利栄	斎藤 基子	円徳寺	長谷川 正	
前田電気(株)	吉澤 茂美	梅崎 弥一郎	大西 裕之	
斎藤 穂積	久保田 桐子	(有)マルダイ自工	嘉門 夕華	
太田木材(株)	木下 美知子	(株)奥越公益社	竹内 誠治	

「第16回全国大会2016 in 高知」に参加しました！

(見えない障害？見てない障害～ もっかい考え直さんかえ～) 10/7～8

福笑井は発足した翌年の平成20年から、毎年全国大会へ参加してきました。初めて参加の第8回岩手大会は盛岡市まで、福笑井からは会長の私1人のみ、医療関係で小林康孝先生と木田裕子コーディネーターが参加しました。入会した会の紹介があり、秋田「ぶりっ子」、山形「さくらんぼ」と共に壇上で紹介され、活動状況等を報告しました。あれからもう9年もたちますが、私は娘の出産と重なった2回は欠席して、全国大会へは7回参加してきたことになります。



今回は四国ということで、初めての高知にワクワクし、まずは「坂本龍馬」の名前が脳裏に浮かび心待ちにしていました。しかも今年度はマイクロバスで皆で行くことになり、福笑井からは計10名の参加でした。

10月7日に交流会、8日に全国大会、9日は観光をして帰る3日間のスケジュールでした。

7日の夜の交流会は高知の美味しい食材をいただきながらヨサコイ踊りなどのイベントを楽しみました。全国から集まるといろんな活動がわかり、刺激的です。何よりも当事者が積極的に話しあっているのはとても頼もしく感慨深いものがありました。

8日の全国大会では当事者活動推奨賞に福笑井から川西（服部）八重子さんが表彰されました。彼女は以前から書いていた絵手紙を、6年前の東北大震災で被災された岩手のイーハトーブや福島の「うつくしま」へ送り、福笑井や他の会の人々へも描いて渡し励ましてきました。（当日、彼女は体調不良で欠席しましたので、村下会長が賞状を代理で受け取りました）



基調講演や文科省の挨拶は数年前から小児高次脳機能障害にライトが当たって注目されるようになり、橋本圭司先生らシンポジストの対談もありました。専門的な先生方や行政の方からの話を聞いて、今後の生活や活動に生かせたら良いと思いました。

観光は、マイクロバスに乗って桂浜、坂本記念会館、高知城を見学し、城下の朝市も体験しました。帰りのコースでは、大歩危小歩危の絶景、淡路島の震災記念断崖、鳴門の渦潮を見て、みんなでわいわいと楽しんで帰宅しました。マイクロバスの観光は仲間同士が同じ乗り物で一緒に行動できるので、楽しさが倍增しました。

福笑井（元会長）平井清子

楽しかった！クリスマス会

Y・N

12月11日（日）は福笑井恒例、クリスマス会が開かれました。社交ダンスの披露に始まり、笑いヨガ、太鼓と内容は盛りだくさんでした。元会員の佃さん以下8名の方の華麗なる社交ダンスには皆圧倒されてしまいました。また、我を忘れて笑い転げる笑いヨガは日頃のうっぷんを晴らすようなひと時でした。太鼓に至っては、リズムよく演奏することができました。ケーキを食べ、プレゼントを交換し、楽しい時間を過ごすことができました。また、来年も楽しみです🍷



2月例会 詩吟と琴・尺八の演奏会

A・A

平成29年2月26日2月例会にて、「日本の伝統音楽を楽しもう！」と題し、詩吟と琴・尺八の演奏会が催されました。

詩吟では、会員の平井清子さんをはじめ、上道澄子先生、福島稔さんの3名の方々が、

惚れ惚れする発声で吟じられました。平井さんは着物姿もあでやかで華やかな雰囲気がとても素敵でした。上道先生は、88歳になられていらっしゃるのですが、驚くほど声も大きく張りがあり、10歳くらいはお若くお見受けしました。病気とも縁がないとのことで、詩吟が健康の源になっているのだなと感じました。

趣味を持ってそれを楽しく長く続けることで、良いことがいっぱい出てくるのかなと思いました。

演奏会のあとの交流会では、初めて子供さんを当事者に持つお母さん方3名が参加され、中島先生を交え話し合いがなされていました。

当事者、家族の話し合いでは、「今年こそやってみたいこと」をテーマにグループ毎に意見交換を行いました。パソコンを始めたいなどの意見がでて、感心しました。

今回も皆さんと楽しく交流ができて、とてもよい1日になりました。



今、想うこと…

M.H

今年、発症して11年経ちました。

その頃のことは思い出せません。というか思い出したくない。

そんな同じ思いを持っている人の集まりが「福笑井」。

悲しい思いを忘れさせ、ポジティブにさせてくれる。会員同志の思い、家族の思い… とにかく傾聴してもらえることにより安心感を満たしてくれるのが「福笑井」。

何をするにも気後れせず突っ走る性格で甲子園を夢んでいた我が子でした。人生良きも悪きも半分半分とよく言いますが、この時期までに良い人生をすべて使ってしまったと言っていい程

楽しい毎日だったようです。一番楽しい青春時代に発症し、今までの記憶もま

まならなくなり、これからの記憶も残らず、覚えていられない。ここ数年は以前の我が子ではなく性格も変わってしまった。又、違った我が子として対応していかなければならないようになりました。易怒性の対応も要領よくなってきたつもりです。

これからも「福笑井」で愚痴を聞いてもらいつつ、心穏やかな毎日を送っていきたいと思います。



アニマルセラピー

R. Y

福笑井の初めての試みとして、1月22日に円山公民館にて、アニマルセラピーを行いました。

大門動物病院の大門由美子先生を先頭に、2頭のワンちゃんが入場して来ました。

1頭目は白のプードル 雌（名前はライラ）

2頭目は薄茶のチワワ 雌（名前はハル）

大門先生から、事前に犬の習性や仲良くなる方法などの説明を聞いたので、犬を飼った経験の無い私も安心して触ることが出来ました。ライラちゃんは真白な大型犬でしたが、賢くて大人しいワンちゃんでした。おもちゃを投げるとちゃんとキャッチして返してくれました。

ハルちゃんは、か細い足でチョコチョコ歩くのが可愛い小型犬でした。抱っこすると真っ黒な瞳でジッと見つめ返してくれて、とても幸せな気持ちになりました。

動物とは言葉こそ通じないものの、生きとし生けるもの同士、気持ちが通じ合う事でとても癒されるように思いました。

今回は都合により2頭でしたが今後は4頭くらいのワンちゃんがセラピーに来てくれるそうです。次回のアニマルセラピーが楽しみです。



BBQ 大会

M. H

今年より SST ランドからすかつとランド九頭竜に場所を変更しての参加となりました。10月16日は朝より晴天に恵まれ、気持ちのよい日になり、4か所の焼き場にくじを作り班分けをし、和気あいあいと肉・焼きそば・野菜とお腹一杯!!頂きました。



その後は施設内の部屋を借りきって足を伸ばし、寛ぎました。そこで福井医療短期大学よりボランティアで参加して下さった3名の学生さんが考えてきてくれたゲームで楽しく盛り上がり、皆さんに充実した1日を過ごしていただいたと思います。

☆お知らせ☆

福笑井の顧問弁護士 山本先生の事務所が移転されますのでお知らせいたします。

新住所

〒915-0831

福井県越前市日野美1丁目3番26号

☎ 0778-25-0271 fax 0778-25-0272

山本法律事務所

ふくふく「川柳」

K・K



青春の 思い出いつも 青い空

さぐりあい おっと禁句が ついポロリ

全身を 鏡でチエツク クラス会

アルバムに 幸せだけが 綴られる

日だまりの 届く所に いる二人

しなやかに 生きる幸せ 確かめる

絵のように 泳いでみたい 青い空

虹の橋 歩いた所 わが母校

高次脳機能障害支援センターからのお知らせ

<福井県リハビリテーション講習会について>

日時：平成 29 年 8 月 19 日（土）13:30～受付 14:00～開始

場所：新田塚ハウス（福井県福井市江上町 55-5）1 階研修室

講演内容：

講演①「福井県における小児高次脳機能障害支援の現状と展望」

福井県高次脳機能障害支援センター 支援コーディネーター 中島裕也

講演②「小児の高次脳機能障害—7 機関の実態調査からみた現状と課題—」

富山県高次脳機能障害支援センター センター長 野村忠雄先生

講演③「高次脳機能にどのように向き合うか

—発達障害・高次脳機能障害・認知症への対応方法—

はしもとクリニック経堂 院長 橋本圭司先生



賛助会員の皆様、ありがとうございます。

H28 年 10 月～H29 年 3 月迄

E カフェ 中村孝枝様

竹内誠治様

荒井健太様

柳瀬千恵様

山本晋太郎様



✿ 会員募集中！！ ✿

「福笑井」は、高次脳機能障害者および家族が、生き生きとした生活ができるよう、福利と親睦を図り、社会に対して働きかけ、高次脳機能障害について理解を広めることを目的として作られた会です。

皆様の入会、応援、ご協力をお待ちしています。

年会費 正会員家族：3600 円

賛助会員：1 口 2000 円

(できるだけ 4 月総会時にご入金ください。)